

TOPICS

国民年金からのお知らせ

10月1日より年金生活者支援給付金制度が始まります

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入や所得額が一定基準額以下の、年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

受け取りには**請求書の提出**が必要です。ご案内や事務手続きは、日本年金機構(年金事務所)が実施します。

■対象となる方

老齢基礎年金を受給している方

以下の要件をすべて満たしている必要があります

- ・65歳以上である
- ・世帯員全員の市町村民税が非課税となっている
- ・年金収入額とその他の所得額の合計が約88万円以下である

障がい基礎年金・遺族基礎年金を受給している方

以下の要件を満たしている必要があります

- ・前年の所得額が約462万円以下である

■請求手続き

①平成31年4月1日以前から年金を受給している方

対象となる方には、日本年金機構から請求手続きのご案内が、**9月上旬から順次**届きます。同封のはがき(年金生活者支援給付金請求書)を記入し提出してください。

②平成31年4月2日以降に年金を受給しはじめた方

年金の請求手続きと併せて年金事務所で請求手続きをしてください。

日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意ください。

日本年金機構や厚生労働省から、口座番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めたりすることはありません。

●制度など詳しく知りたい場合は、給付金専用ダイヤルまたは年金事務所へお問い合わせください。

問 給付金専用ダイヤル：**0570-05-4092**(ナビダイヤル)

TOPICS

令和元年度 特定健診結果説明会

健診を受けたことで、満足していませんか？気になる項目はありませんでしたか？

検査の意味を理解して、自分の体のことを知りましょう。

お気軽に参加してください。参加をお待ちしています。



と き	9月24日(火)午前9時30分 ※9時15分～受付開始
と ころ	保健センター(図書館棟1階)
対 象 者	弥富市国民健康保険加入の方で、特定健康診査を受診された方
内 容	・特定健診の検査項目の解説、生活習慣病予防のポイント ・災害時の口腔ケア ～知ってて良かった誤嚥性肺炎予防～ ・健診結果にあわせた個別相談、特定保健指導
持 ち 物	①健康診査の結果表 ②筆記用具
申 込 方 法	9月17日(火)までに、市役所保険年金課へお電話で、お申し込みください。 お申し込みの際は「特定健診結果説明会のお申し込み」とお伝えください。

問・申 市役所保険年金課(内線122)

まちの話題 特別編!



“木曽川源流のまち”との交流!

6月30日、長野県木曽郡木祖村で開催された「第32回やぶはら高原はくさいマラソン大会」に弥富市の魅力を知っていただくため、初めてPRブースを出店しました。

ブースでは、弥富の金魚すくい無料体験会やきんちゃんグッズの販売などを行い、マラソン大会参加者や木祖村の方々との交流を図りました。あいにくの雨にもかかわらず、金魚すくいは大盛況で、子どもから大人まで賑わいを見せていました。

市のPR
ブース



金魚すくいを楽しむ子どもたち

木曽川源流・木祖村にある「縁結神社」



▲金魚絵師・深堀隆介氏
描き下ろし「やとみ恋守り」(写真：木祖村より)

木祖村との交流の経緯

平成23年に木曽三川流域の水環境を守るため、木曽川源流の地である長野県木曽郡木祖村から最下流域の弥富市を含む愛知県、岐阜県、三重県、長野県の4県46市町村で構成される木曽三川流域自治体会議に参加しており、毎年、市町村長によるサミットなどが開催されています。

また、昨年度から「やとみスイートハートプロジェクト」が企画する「やとみ恋めぐり」スイーツマップ・スタンプラリー参加者にプレゼントされる「やとみ恋守り」は、木祖村の人気パワースポット「縁結神社」で願掛けをされた縁起の良いお守りです。

今後市は、木祖村と創意工夫を凝らし、市民が主体となる交流事業を展開してまいりたいと考えています。

10月27日(日)の健康フェスタ2019に木祖村のブースを出店します。ぜひ、お越しください。

7/1~7/8

国際交流週間 in YATOMI

愛知黎明高校の友好校である、アメリカのマリーナ高校(ハンティントンビーチ市)の生徒6人と先生1人が国際交流として、弥富市に滞在しました。

1日には、留学生を迎え入れるウェルカムパーティーが行われ、ホームステイ先の家族と談笑したり、さまざまな演武の披露を見たりしていました。

また、市内の一級着付け技能士の村井昭子さんによる振袖をドレスに着付ける早着替えを披露し、会場を沸かせました。



また、4日に白鳥保育所、5日には十四山東部小学校を訪問しました。七夕の短冊に願い事を書いて飾り付けしたり、さらには、毛筆体験で金魚を描いたり、うちに自分の名前を書くといった日本文化を体験して子どもたちと楽しみました。留学生の1人が得意とするピアノを披露し、子どもたちだけではなく、先生や他の留学生を驚かせていました。

留学生たちは「弥富で過ごした日々は楽しかった」など感想を教えてくださいました。